

高松宮賜杯第63回全日本軟式野球大会北信越ブロック予選会出場(荒波) 第50回全国ママさんバレーボール大会出場(南条クラブ)



▲県予選会で優勝した荒波(5月25日)



▲県予選会で優勝した南条クラブ(5月26日)

福井県予選で優勝した軟式野球チームの荒波とママさんバレーチームの南条クラブの激励会が6月20日行われ、各チームの代表者が役場を訪れました。

荒波は、チーム結成20年以來の初優勝で、7月6日から7日まで富山県で開催された高松宮賜杯第63回全日本軟式野球大会北信越ブロック予選会に出場。川端健一監督(糠)は「初戦の新潟県代表に勝ち全国大会に出場したいです」と意気込みました。

南条クラブは、8月1日から4日まで奈良県で開催される第50回全国ママさんバレーボール大会に出場します。川人則子副監督(東大道)は「バレー経験のある良い選手が多いチームで、高校生並みの濃い練習の結果です」と選手の労をねぎらいました。岩倉町長は「町民に元氣と勇気を与えてくれる明るいニュースを届けてくれたことに感謝します。次の大会でも頑張って、吉報を願っています」と激励しました。



(写真左上から岩倉町長、川端健一監督、千馬龍平選手、江端勝太主将、上田教育長、左下から川人則子副監督、加藤麻衣主将、渡辺梨沙選手、藤井洋子選手)

第45回福井県消防救助技術大会優勝報告会

県内各消防局・本部から選抜された若手隊員が日頃の救助技術を競う県大会が6月19日県消防学校で行われ、出場した南越消防組合南消防署河野分署の高木健志消防士が優勝し、全国大会の出場権を得ました。優勝種目は、ロープブリッジ渡過で、昨年の県優勝記録を2.325秒上回る16秒380の好記録でした。8月25日に岡山県で開催される第48回全国消防救助技術大会に向けて、さらなる訓練に取り組まれます。

6月27日、高木消防士が役場を訪れ、南越消防組合副管理者の岩倉町長に報告しました。岩倉町長は、南消防署の名誉と誇りであると称賛し、全国大会での健闘を願い激励しました。

